都筑区大会:個人戦の昇格・降格基準

都筑区バドミントン協会 競技委員会

都筑区大会の個人戦に於ける、昇格・降格基準を下記のように定めます。

- 1、この基準は、種目ごとに定め適用します。
- 2、該当種目は、ダブルス選手権大会、混合ダブルス選手権大会の種目とします。
- 3、初出場の選手は、当基準により出場してください。
- 4、その他の大会は、別に定めます。

	昇 格 基 準	降 格 基 準
1部	・ 1部は、6組(人)を基本として運用する ⇒出場する選手の技術・体力・試合運び共に、高度なものであることから、実力も接近しており、1日に4~5試合迄が体力面から見ても限界で、これ以上の試合は選手の怪我のおそれがあり、無理と判断する。	 1、6組(人)以上の参加→6位以下は、次の大会は2部へ降格。 2、5組(人)の参加 →5位は、次の大会は2部へ降格してもよい。 3、4組(人)以内の参加→次の大会も、そのまま1部に残留とします。
2部	 ・1 位→次の大会は、1 部に昇格。 ①但し、40歳以上は、1 部に昇格しなくても良い。 ②大学生、大学での経験者は、2 部以上とします。 	1、ブロックリーグ戦『3組(人)/ブロック』で→最下位者は、次の大会は3部へ降格しても良い。2、ブロックリーグ戦『4組(人)/ブロック』で→3、4位者は、次の大会は3部へ降格しても良い。
3部	 ・1位、2位→次の大会は、2部に昇格。 ①但し、50歳以上は、2部に昇格しなくても良い。 ②高校2年生以上は、3部以上とします。 ③高校での経験者は、3部以上とします。 	 1、ブロックリーグ戦『3組(人)/ブロック』で →最下位者は、次の大会は4部へ降格しても良い。 2、ブロックリーグ戦『4組(人)/ブロック』で →3、4位者は、次の大会は4部へ降格しても良い。
4部	 ・1 位、2 位→次の大会は、3部に昇格。 ①但し<u>60歳以上は</u>、3部に昇格しなくても良い。 ②中学生3年以上は、4 部以上とします。 	 1、ブロックリーグ戦『3組(人)/ブロック』で →2回連続最下位者は、次の大会は5部へ降格。 2、ブロックリーグ戦『4組(人)/ブロック』で →2回連続3、4位者は、次の大会は5部へ降格。 *但し、65歳以上は1回の最下位で、次の大会は5部へ降格してもよい。
5部	 1 位→次の大会は、4 部に昇格。 * 但し、70歳以上は、4 部に昇格しなくても良い。 * その他、5 部に連続して出場できるのは、特に制限を設けない。 	

- 1、この基準は、平成10年度(第4回の大会)記録より適用する。 それ以前の記録は、適用しません。
- 2、ダブルス大会、混合ダブルスで、ペア(組)でクラス(部)が違う場合は、上位のクラス(部)に出場すること。
- 3、前年度に記録のない人は、最終出場クラス(部)の記録を基準とする。
- 4、年齢基準の適用→2部(40歳以上)、3部(50歳以上)、4部(60歳以上)において、前回大会に出場した時は 40歳未満、50歳未満、60歳未満であったが、次回大会に年齢が加齢されて40歳、50歳、60歳に 達した場合の年齢基準の適用は、当該年度の4月1日現在とする。
- 5、大会に出場したクラス(部)で、著しく実力差があり、特に本人より申し出があった場合は、競技委員会が次の大会では出場クラス(部)を検討する。
- * 年齢の適用基準は、毎年4月1日時点とする。
- 1) 大会名、昇格・降格基準の改定: 平成14年4月21日
- 2) 昇格・降格基準の改定: 平成16年4月25日
- 3) 昇格・降格基準の改定: 平成17年4月24日
- 4) 昇格・降格基準の改定: 平成23年4月17日